

教育目標

『社会で生きる力の育成』

目指す生徒像

- 自ら考え、学びを活かす姿
- 自他への思いやりのある姿
- 視野を広げ、感性を磨く姿

目指す教職員像

- 教科専門性と対話を通して、生徒の主体性を高める教職員(授業メソッドの改善と探究活動)
- 愛情と豊かな感性で生徒を大切にする教職員
- 生徒・保護者・地域とつながり、協働できる教職員

目指す学校像

- 支え合い、高め合う、活気に満ちた学校
- 地域の学校として、信頼される学校(安心・安全な学校と認められる学校づくり)

重点目標・具体的な取組

- 主体的・対話的な学びの活用の育成に向けて
小中連携を意識した、読解力・表現力及び探究力の向上のために ICT の実践プラス1の取組
- 思いやりの心の育成に向けて
日常の学校生活で出会う人とのコミュニケーションやモノへの関わり方、環境から心を育む
- 視野や感性の広がりに向けて
外部の人と交流し、考える機会(行事・体験活動)に素直な心の感動や意思を表現できる力の向上

学校経営方針

- 全教職員で「学校教育目標」を共有し「目指す生徒像」を達成する集団として活動する。
- 分掌組織を機能的に運営し、相互啓発及び教科指導・生徒指導の一致を図り、改善に取り組む。
- 学習指導・生徒指導・総合育成支援教育等すべての教育活動において、各主任のリーダーシップのもとに、学校体制で子どもの実態に即した活動を推進する。

今年度の重点目標

- 「Learning」の授業への転換と促進の工夫・・・読解力と表現力+探究力を重視した授業の継続
- ICT の効果的な活用(デジタル読解力と情報リテラシー及び情報モラルの育成)・・・GIGA2 を活用した主体的・対話的で深い学びの実践の効率化
- 困りを抱える子どもへの継続的な支援・・・生徒指導と発達支援の両面からのサポートと別室の活用
- 小中一貫教育の基礎・基本的な取組・・・小中の一貫した取組の発展
- 働き方改革のさらなる向上・・・学年担任制への進化と情報共有の実践を軸としたフレキシブルな対応